

令和4年度 今津中学校中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 「中学生チャレンジテスト」の調査の目的

- (1) 大阪府教育委員会が、府内における生徒の学力を把握・分析することにより、大阪の生徒課題の改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図る。
加えて、調査結果を活用し、大阪府公立高等学校入学者選抜における評定の公平性の担保に資する資料を作成し、市町村教育委員会及び学校に提供する。
- (2) 市町村教育委員会や学校が、府内全体の状況との関係において、生徒の課題改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、学力向上のためのPDCAサイクルを確立する。
- (3) 学校が、生徒の学力を把握し、生徒への教育指導の改善を図る。
- (4) 生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、自らの学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高める。

1 全国学力・学習状況調査

学年 実施月日		生徒数 (人)	平均正答率(%)			平均無解答率(%)		
			国語	数学	理科	国語	数学	理科
3 年	学校	210	64	47	47	8.5	16.7	5.5
	大阪市	—	66	50	46	5.5	12.2	4.4
4月19日	全国	—	69.0	51.4	49.3	4.3	10.8	3.4

2 中学生チャレンジテスト

学年 実施月日		生徒数 (人)	平均点(点)					平均無解答率(%)				
			国語	社会	数学	理科※	英語	国語	社会	数学	理科※	英語
3 年	学校	217	51.8	52.5	51.7	57.4	48.6	14.3	5.5	12.5	5.7	9.0
	大阪市	—	53.4	54.7	54.9	55.8	53.7	11.9	4.3	9.4	5.3	6.8
	大阪府	—	53.8	55.4	56.0	55.9	54.2	12.1	4.6	9.6	5.8	7.1

※ 3年生の理科はC問題を選択

令和4年度 今津中学校中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

調査結果から

【成果と課題】

○全国学力・学習状況調査結果

＜国語＞ 全国と比較して、「我が国の言語文化に関する事項」の領域において0.4ポイント上回ったものの、それ以外の領域において、平均正答率は下回る結果であった。

＜数学＞ 全国と比較して、すべての領域において、平均正答率を下回ったものの、「数と式」の領域においては差が一番小さい結果であった。

＜理科＞ 全国と比較して、すべての領域において、平均生徒率を下回ったものの、「粒子」の領域においては0.1差と、ほぼ同等の結果であった。

○中学生チャレンジテスト(3年生)

＜成果＞

平均点は大阪府と比較して、国語で2ポイント、社会で2.9ポイント、数学で4.3ポイント、英語で5.6ポイント下回る結果であったが、理科では1.5ポイント上回る結果であった。

＜課題＞

国語において、「我が国の言語文化に関する事項」の領域において0.3ポイント上回ったものの、その他の領域では平均1ポイント下回り課題が見られた。社会において、「歴史的分野」の領域では一定の成果が見られたものの「地理的分野」の領域では課題が見られた。数学において「データの活用」の領域では一定の成果が見られたものの「図形」の領域では課題が見られた。理科において、「エネルギー」の領域において0.9ポイント「粒子」の領域において0.4ポイント「地球」の領域で0.2ポイント上回り成果が見られた。英語において、「書くこと」の領域において課題が見られた。

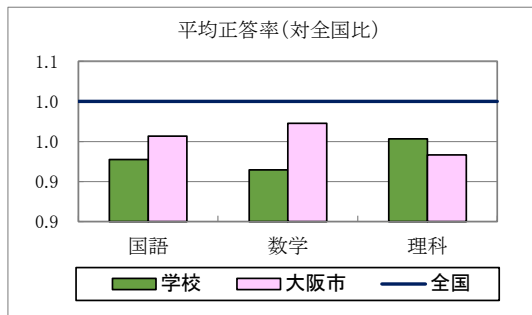
【今後に向けて】

令和4年度 今津中学校中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

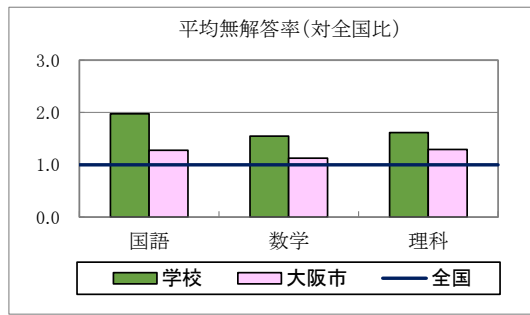
全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【 全 体 】

	平均正答率(%)		
	国語	数学	理科
学校	64	47	47
大阪市	66	50	46
全国	69.0	51.4	49.3

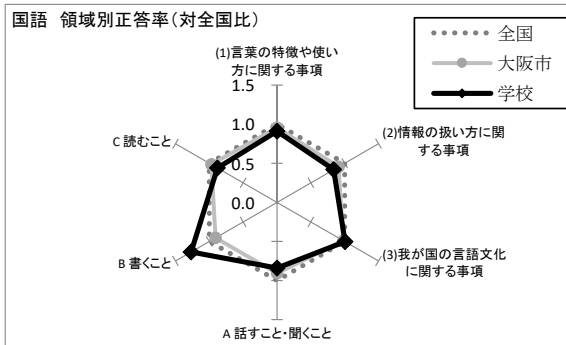
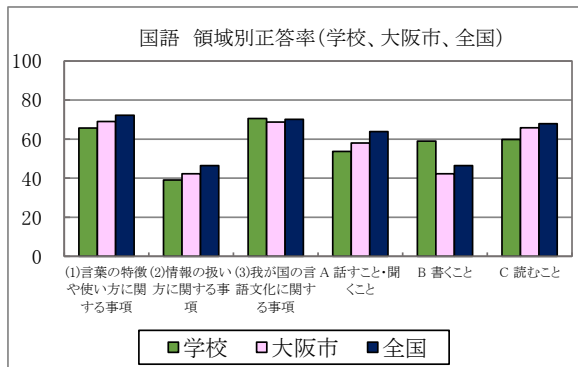


	平均無解答率(%)		
	国語	数学	理科
学校	8.5	16.7	5.5
大阪市	5.5	12.2	4.4
全国	4.3	10.8	3.4



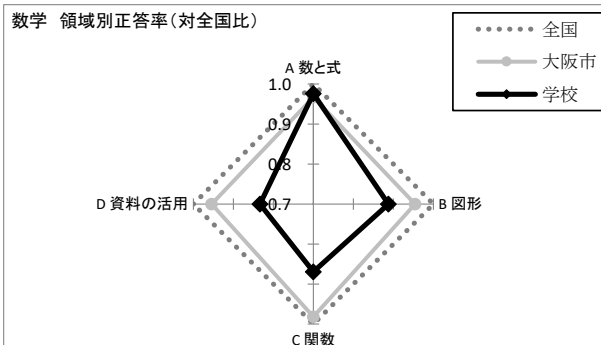
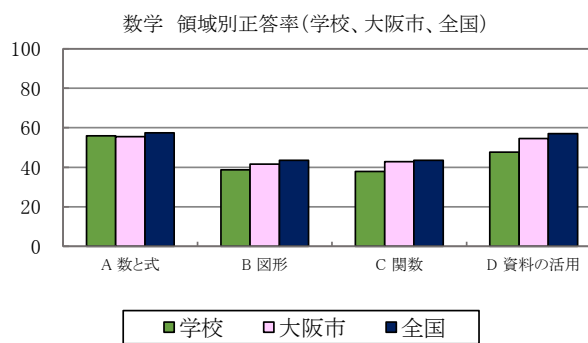
【 国 語 】

学習指導要領の 内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い 方に関する事項	6	65.7	69.0	72.2
(2)情報の扱い方に 関する事項	1	39.0	42.2	46.5
(3)我が国の言語文化 に関する事項	3	70.6	68.8	70.2
A 話すこと・聞くこと	3	53.7	58.0	63.9
B 書くこと	1	59.0	42.2	46.5
C 読むこと	2	59.8	65.8	67.9



【 数 学 】

学習指導要領の 領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	56.0	55.5	57.4
B 図形	3	38.7	41.6	43.6
C 関数	3	37.9	42.8	43.6
D データの活用	3	47.6	54.5	57.1



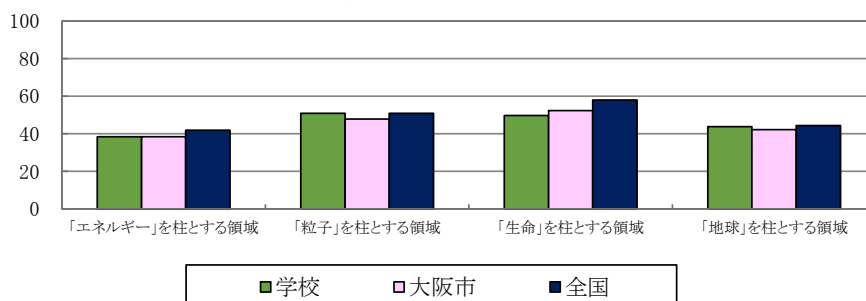
令和4年度 今津中学校中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

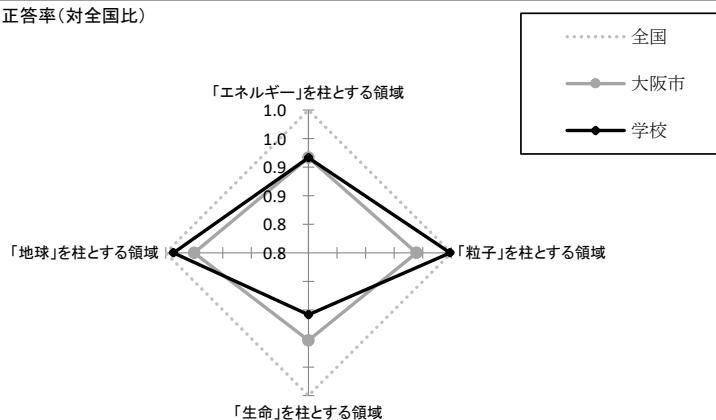
【理 科】

学習指導要領の 領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
「エネルギー」を 柱とする領域	6	38.4	38.4	41.9
「粒子」を柱とする 領域	5	50.8	47.8	50.9
「生命」を柱とする 領域	5	49.7	52.3	57.9
「地球」を柱とする 領域	6	43.7	42.1	44.3

理科 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



理科 領域別正答率(対全国比)



令和4年度 今津中学校中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

生徒質問紙より

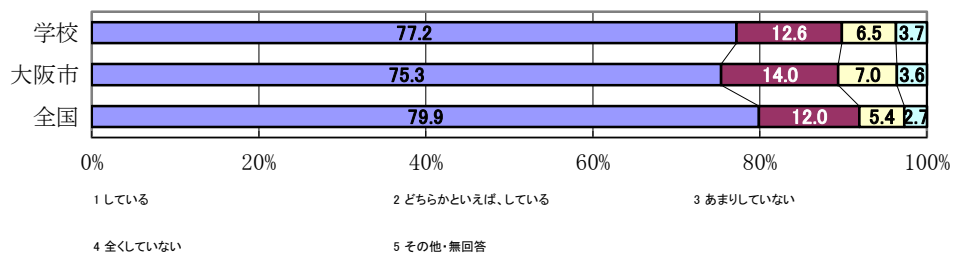
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

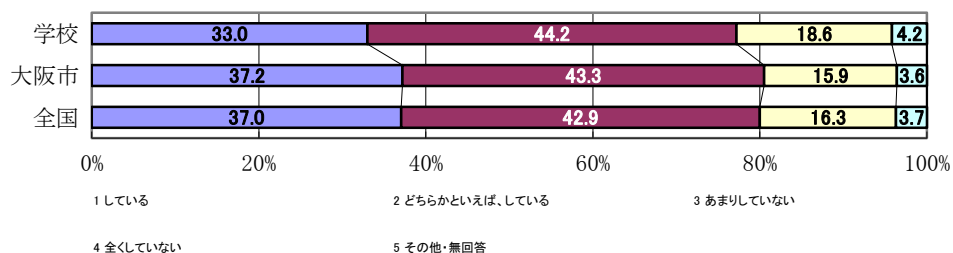
1

朝食を毎日食べていますか



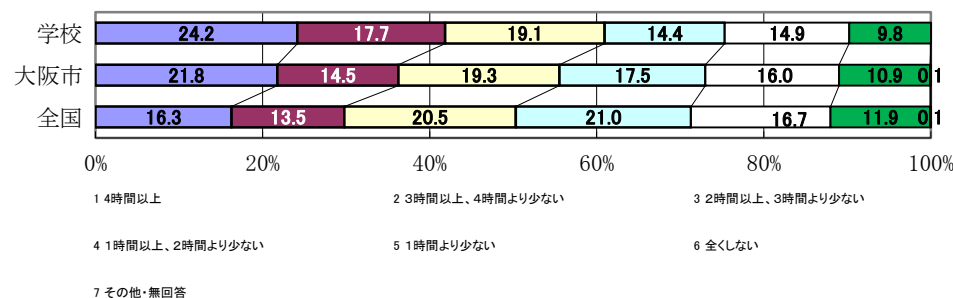
2

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



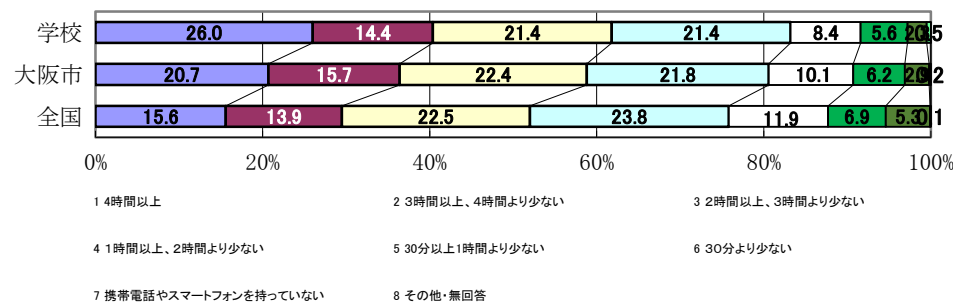
5

普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか



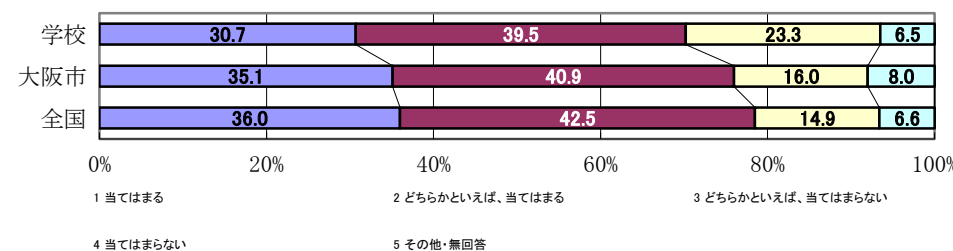
6

普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか(携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く)



7

自分には、よいところがあると思いますか

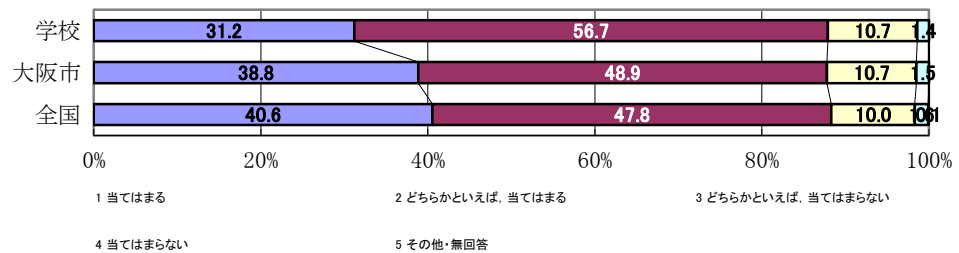


令和4年度 今津中学校中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

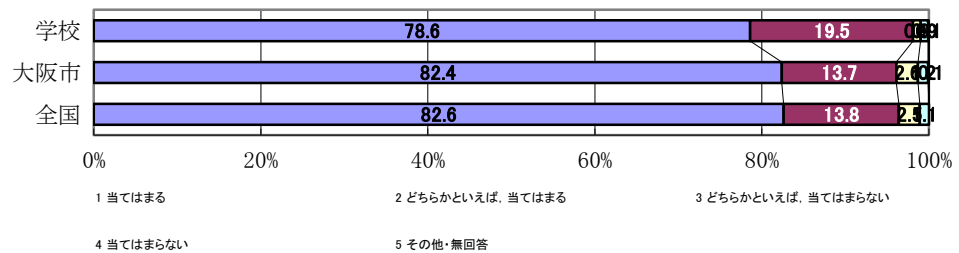
生徒質問紙より



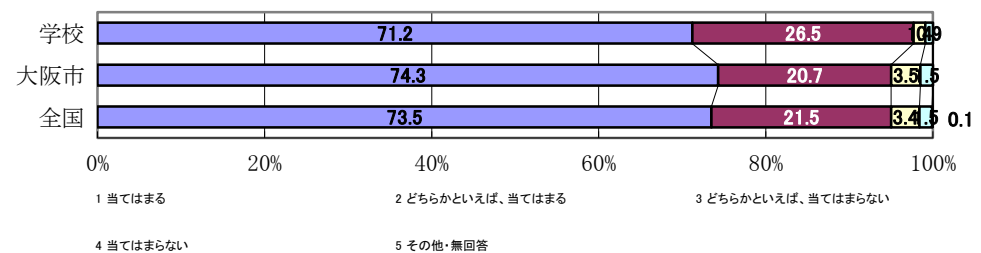
質問番号
質問事項
12
人が困っているときは、進んで助けていますか



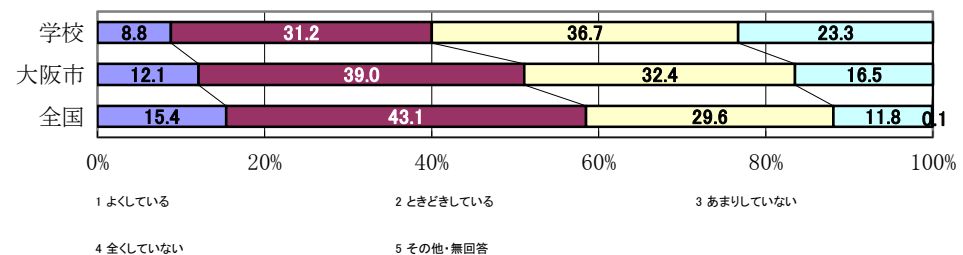
質問番号
質問事項
13
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



質問番号
質問事項
15
人の役に立つ人間になりたいと思いますか



質問番号
質問事項
20
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)



質問番号
質問事項
21
学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)

